



## 2025年8月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年1月10日

上場会社名 株式会社アドテック プラズマ テクノロジー  
コード番号 6668 URL <https://www.adtec-rf.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森下 秀法

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務・経理部長 (氏名) 坂谷 和宏

TEL 084-945-1359

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年8月期第1四半期の連結業績(2024年9月1日～2024年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期第1四半期	2,772	15.3	356	104.2	562	168.4	370	224.7
2024年8月期第1四半期	2,404	20.8	174	69.9	209	65.4	114	75.7

(注) 包括利益 2025年8月期第1四半期 248百万円 ( %) 2024年8月期第1四半期 237百万円 ( 49.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年8月期第1四半期	43.37	
2024年8月期第1四半期	13.31	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年8月期第1四半期	26,962	11,762	43.6	1,375.14
2024年8月期	26,646	12,096	45.4	1,414.15

(参考) 自己資本 2025年8月期第1四半期 11,760百万円 2024年8月期 12,094百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年8月期		10.00		10.00	20.00
2025年8月期					
2025年8月期(予想)		11.00		11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年8月期の連結業績予想(2024年9月1日～2025年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,100	27.5	860	139.3	820	142.2	600	264.2	70.16
通期	12,200	8.0	1,890	27.2	1,800	11.6	1,300	7.1	152.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年8月期1Q	8,586,000 株	2024年8月期	8,586,000 株
期末自己株式数	2025年8月期1Q	33,689 株	2024年8月期	33,654 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年8月期1Q	8,552,311 株	2024年8月期1Q	8,583,148 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不安定要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9
3. その他 .....	11
(1) 受注実績 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国・欧州経済は堅調に推移したものの、中国経済の減速、各国の政策金利動向、ウクライナや中東地域などの地政学リスクの長期化等により、先行き不透明な状況が続いております。

半導体・液晶関連事業（当社等）におきましては、スマートフォンやパソコンなどの需要は依然として弱いものの、生成AI関連の高性能な半導体の需要は拡大が続いております。また、各国が自国での半導体の生産能力を急速に高めており、市場規模の拡大が続きました。

当社等においては、ディスプレイ向け成膜装置メーカーの受注を獲得するとともに、半導体製造装置メーカーからの受注も海外顧客を中心として堅調に推移したものの、国内顧客は依然として変化の兆しはありませんでした。

このような状況の中、ベトナム子会社において板金加工等の一部内製化の取り組み効果が徐々に出てきたことから、生産能力増加のため、板金加工の機械装置を追加導入いたしました。

研究機関・大学関連事業（IDX）におきましては、予定していた医療装置向けの売上が第2四半期へ延びたものの、官公庁向け製品の出荷、シリコンウエハ引上用装置向け電源及び保守サービス等の売上が堅調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高2,772百万円（前年同期比15.3%増加）、営業利益356百万円（前年同期比104.2%増加）、経常利益562百万円（前年同期比168.4%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益370百万円（前年同期比224.7%増加）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

半導体・液晶関連事業（当社等）におきましては、売上高2,529百万円（前年同期比10.4%増加）、営業利益325百万円（前年同期比61.7%増加）となりました。

研究機関・大学関連事業（IDX）におきましては、売上高242百万円（前年同期比115.2%増加）、営業利益14百万円（前年同期は営業損失44百万円）となりました。

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、次のとおりであります。

単位：百万円

項目	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
売上高	2,404		2,772	
売上総利益	837		1,085	
営業利益	174		356	
経常利益	209		562	
親会社株主に帰属する四半期純利益	114		370	

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

単位：百万円

項目	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
半導体・液晶関連事業（当社等）	2,291	201	2,529	325
研究機関・大学関連事業（IDX）	112	△44	242	14
合計	2,404	156	2,772	339

(注) 1. 売上高は、各セグメントの外部顧客に対する売上高を表しております。

2. 営業利益は、各セグメントの営業利益又は営業損失(△)を表しております。

(注) 文中表記について

(当社等)

当社、Adtec Technology, Inc.、Adtec Europe Limited、ADTEC Plasma Technology Vietnam Co., Ltd.、ADTEC Plasma Technology Korea Co., Ltd.、ADTEC Plasma Technology Taiwan Ltd.、ADTEC Plasma Technology China Ltd.及びAdtec Healthcare Limitedを表しております。

(IDX)

株式会社IDXを表しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は26,962百万円であり、前連結会計年度末と比較して316百万円増加しております。

これは、現金及び預金の増加(679百万円)、製品の増加(193百万円)、仕掛品の減少(127百万円)、原材料及び貯蔵品の増加(293百万円)、未収入金の減少(224百万円)等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は15,199百万円であり、前連結会計年度末と比較して649百万円増加しております。

これは、買掛金の増加(113百万円)、短期借入金の増加(200百万円)、未払法人税等の増加(195百万円)等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は11,762百万円であり、前連結会計年度末と比較して333百万円減少しております。

これは、利益剰余金の増加(285百万円)、為替換算調整勘定の減少(619百万円)等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年10月11日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,386	7,065
受取手形、売掛金及び契約資産	2,363	2,371
製品	996	1,189
仕掛品	1,969	1,842
原材料及び貯蔵品	8,003	8,296
前払費用	112	100
未収入金	620	396
その他	44	36
流動資産合計	20,496	21,298
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,252	3,967
減価償却累計額	△1,031	△1,057
建物及び構築物(純額)	3,220	2,910
機械装置及び運搬具	1,291	1,223
減価償却累計額	△167	△190
機械装置及び運搬具(純額)	1,123	1,032
工具、器具及び備品	2,265	2,196
減価償却累計額	△1,465	△1,459
工具、器具及び備品(純額)	799	736
土地	368	368
使用権資産	227	201
減価償却累計額	△35	△33
使用権資産(純額)	191	168
有形固定資産合計	5,703	5,217
無形固定資産	266	246
投資その他の資産		
投資有価証券	1	1
繰延税金資産	58	80
退職給付に係る資産	0	—
その他	140	138
貸倒引当金	△20	△20
投資その他の資産合計	180	199
固定資産合計	6,149	5,663
資産合計	26,646	26,962

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	251	364
短期借入金	6,650	6,850
1年内償還予定の社債	20	20
1年内返済予定の長期借入金	1,081	956
未払金	308	358
未払費用	213	214
未払法人税等	60	256
役員賞与引当金	—	16
その他	227	599
流動負債合計	8,813	9,634
固定負債		
社債	560	550
長期借入金	4,905	4,774
繰延税金負債	45	19
退職給付に係る負債	—	5
資産除去債務	151	144
その他	73	70
固定負債合計	5,736	5,564
負債合計	14,549	15,199
純資産の部		
株主資本		
資本金	835	835
資本剰余金	678	678
利益剰余金	9,753	10,038
自己株式	△54	△54
株主資本合計	11,212	11,498
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	881	262
その他の包括利益累計額合計	881	262
非支配株主持分	1	1
純資産合計	12,096	11,762
負債純資産合計	26,646	26,962

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)
売上高	2,404	2,772
売上原価	1,566	1,686
売上総利益	837	1,085
販売費及び一般管理費	663	728
営業利益	174	356
営業外収益		
受取利息	2	4
為替差益	59	229
その他	2	2
営業外収益合計	64	236
営業外費用		
支払利息	23	28
その他	7	2
営業外費用合計	30	30
経常利益	209	562
税金等調整前四半期純利益	209	562
法人税、住民税及び事業税	114	239
法人税等調整額	△18	△47
法人税等合計	95	191
四半期純利益	113	371
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	114	370

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)
四半期純利益	113	371
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	123	△619
その他の包括利益合計	123	△619
四半期包括利益	237	△248
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	237	△248
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	86百万円	141百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年9月1日 至2023年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	半導体・液晶 関連事業	研究機関・大学 関連事業	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
日本	938	112	1,051	—	1,051
アジア地域	853	—	853	—	853
米国	372	—	372	—	372
欧州	127	—	127	—	127
顧客との契約から生 じる収益	2,291	112	2,404	—	2,404
外部顧客への売上高	2,291	112	2,404	—	2,404
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7	1	9	△9	—
計	2,299	114	2,413	△9	2,404
セグメント利益又は損 失(△)	201	△44	156	18	174

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額18百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2024年9月1日 至2024年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	半導体・液晶 関連事業	研究機関・大学 関連事業	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
日本	902	242	1,145	—	1,145
アジア地域	1,090	—	1,090	—	1,090
米国	401	—	401	—	401
欧州	135	—	135	—	135
顧客との契約から生 じる収益	2,529	242	2,772	—	2,772
外部顧客への売上高	2,529	242	2,772	—	2,772
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5	—	5	△5	—
計	2,535	242	2,778	△5	2,772
セグメント利益	325	14	339	17	356

(注) 1. セグメント利益の調整額17百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

### 3. その他

#### (1) 受注実績

受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)			
	受注高(百万円)	前年同期比(%)	受注残高(百万円)	前年同期比(%)
半導体・液晶関連事業	2,473	69.3	4,788	△18.4
研究機関・大学関連事業	239	48.7	969	△7.1
合計	2,712	67.3	5,758	△16.7

(注) 金額は、販売価格によっております。